



アスンシオン通信

シーズン 2

日付: 2025 年 4月24日 no.26

発行者: 田邊紘起

進級・入学おめでとうございます！

Hola ! Como están?

パラグアイは4月に入ってようやく長く暑い夏が終わりを迎えました。
日本の4月といえば、進級進学おめでとうございます。1つお兄さんお姉さんになった皆さんは、これまで以上に活躍されていることでしょう。

そしてこの4月に田幸小学校へ入学してきた一年生のみなさん、入学おめでとうございます。小学校での勉強や生活に毎日がワクワクドキドキですね。

実は私の子ども達も4月から日本人学校に通い始めました。日本と同じように入学式があり、日本とパラグアイの国歌斉唱や校長先生や来賓の方からのお祝いの言葉などがありました。毎日朝から夕方まで、勉強や遊びを楽しんでヘトヘトになって帰ってきます。田幸小学校のみなさんも1年生や転入生を迎え、みんなで盛り上げて頑張ってください。ちなみに我が子は4月までの間、しばらく現地の学校（パラグアイの人が通う小学校）に一足早く入学していました。その小学校では入学式がなく、最初の日からふつう通り授業がありました。卒業式やパーティはあっても、入学式やお祝いをしないので不思議な感じです。



日本とパラグアイの国旗が並ぶ入学式=学校[4月10日]

「セマナサンタ」ってなあに？

アスンシオンでは4月17・18日は祝日で、土日と合わせて四連休でした。この一週間は「セマナサンタ」といって、キリストの復活を祝う期間だそうです。現地の学校は月曜からお休みになっているところも多くありました。「セマナサンタ」の期間は、家でのんびり過ごす人もいれば、どこかへ旅行に行く人もいて、街はとても静かでした。パラグアイでは、キリストがなくなったとされる金曜日にチパ(チーズなどを練り込んだパンのようなもの)を食べる週間があるそうで、我が家でもチパを手作りして食べました。モチモチ食感が美味しくて、手がとまりません。いつの間にかチパでお腹がパンパンになってしまいました。





いろいろな形のチパを作り(上)、焼き上がったチパ(下)=自宅 [4月18日]

「セマナサンタ」はキリスト教のお祭りのような行事で、日本や他の国では「イースター」と呼ばれています。スーパーには、卵形のお菓子やうさぎのぬいぐるみを販売する特設コーナーが設けられ、楽しそうな様子でにぎわっていました。



卵形のお菓子とウサギのぬいぐるみが並ぶスーパー=super mercado s6 [2月17日]

タイトルの写真について

車がたくさん走っている大きな道路ですが、横断歩道に信号がないところが多いので、車が来てないタイミングで走って渡ります。なかなかスリリングです。

スペイン語・グアラニー語ひとこと講座

Buenos días (ブレノス ディアス): おはようございます

スペイン語の朝のあいさつです。パラグアイの人は「s」を発音しないことも多く「Buen día (ブエン ディア)」と言うことが多いです。一日はこの挨拶で始まりますが、いきなり「Que tal? (ケ タル?): 調子はどう?」と言って会話を始める人も多いです。

次回について

次回は、初めて食べたある果物についてお知らせします。

Chao chao! nos vemos!